# 昭和へ、 庄内の美術家たち 新しき世代の注曲

# 2012(平成24)年2月4日(土)~3月4日(日)

このたび鶴岡アートフォーラムでは、財団法人致道博 物館との共同企画として、「庄内の美術家たち7~昭和 へ、新しき世代の洋画 | 展を開催します。

本展覧会は、庄内地域の芸術文化の歴史をたどり、郷 土ゆかりの作家や作品など、その足跡を紹介する「庄内 の美術家たち」展のシリーズ第七回です。「昭和へ、新し き世代の洋画」と題した今回は、大正から昭和へと時代 が移り変わるなか、この庄内で研鑽を積み、白甕社展に 出品を重ねて、次代を担っていった洋画家たちを紹介し ます。

「白甕社(はくおうしゃ)」(創立時は白虹社)は、洋 画の研究と地方美術の啓蒙を目的に、鶴岡中学校(現 鶴 岡南高等学校)の在学生によって、1924 (大正13)年に 創立されました。以来、一貫して地域に根ざした美術活 動に取り組み、多くの優れた美術家を輩出してきました。 現在では、庄内を代表する美術団体として、全国的に高 い評価を受けています。

前回のシリーズ第六回ではその草創期に当たる大正 時代に活動した作家たちの画業を紹介しました。第七回 に当たる本展では、それ以降から昭和初期に活動し、引 き続き白甕社を支え、庄内の美術の振興に努めた石栗長 三郎、三井惣一、山本甚作をはじめ5作家の作品約40 点を紹介します。



三井惣一《婦人像》1951(昭和26)年/キャンバスに油彩/個人蔵

#### 【開場時間】

9:30~18:00 \*入場は17:30まで 月曜休館 【観覧料】

一般 200 (160) 円/高校・大学生 100 (80) 円 中学生以下は無料 () 内は20名以上の団体料金

【主催】鶴岡アートフォーラム/鶴岡市教育委員会

【共催】財団法人致道博物館

【企画】鶴岡アートフォーラム/財団法人致道博物館

■ギャラリートーク (学芸員による作品解説を行います) 【日時】2月11日(土)、18日(土)各回14:00~15:00 【参加】申込不要(観覧券が必要です)

### ■問い合わせ先

# 鶴岡アートフォーラム 担当:平井・小林・栗山

〒997-0035 山形県鶴岡市馬場町13-3

TEL:0235-29-0260 (代表) FAX:0235-22-6051 E-mail:info@t-artforum.net

#### ■出品作家(生年順)

## 1. 石栗 長三郎 (いしぐり・ちょうざぶろう) 1911 (明治44) 年~1976 (昭和51) 年

鶴岡工業学校(現 鶴岡工業高等学校)を卒業。絵は小貫博堂の指導を受ける。卒業後、上京し太平洋画会(現 太平洋美術会)に出品を重ねる。疎開のため郷里に戻り、その後20年以上に亘り美術教師として後進の指導に励んだ。

## 2. 三井 惣一 (みつい・そういち)

1915 (大正4) 年~1953 (昭和28) 年

鶴岡中学校(現 鶴岡南高校)を卒業。絵は地主悌助の指導を受ける。東京美術学校(現 東京藝術大学)卒業後、美術教師となり、自らも画業に励む。戦中、2度の兵役に服すが、病のため帰郷。白甕社展、朔日会展に作品を発表。37歳で逝去。

# 3. 山本 甚作 (やまもと・じんさく) 1915 (大正4) 年~1996 (平成8) 年

鶴岡中学校(現 鶴岡南高校)を卒業。絵は地主悌助の指導を受ける。東京美術学校(現 東京藝術大学)卒業後、鶴岡に帰郷し教員となるが、1953(昭和28)年、上京し画業に専念する。個展やグループ展で作品を発表するほか、新聞雑誌の挿絵や墨彩画など、幅広い分野で活躍した。

# 4. 大久保 公治 (おおくぼ・こうじ)

1916 (大正5) 年~2002 (平成14) 年

鶴岡中学校(現 鶴岡南高校)を卒業。絵は地主悌助の指導を受ける。山形師範学校(現 山形大学)を卒業後、教職に就く。中国抑留を経て、教職に復帰。定年退職後、本格的に絵画の制作に励む。 日本水彩画会会員。

#### 5. 鈴木 伴造(すずき・ばんぞう)

1924 (大正13) 年~2003 (平成15) 年

鶴岡中学校(現 鶴岡南高校)在学中、白甕社展に出品。就職の ため故郷を離れる。退職後に画業に専念する。鶴岡、東京で個展や グループ展を開催。

\*掲載において作品図版を使用される際は、鶴岡アートフォーラムまでご連絡ください。メール添付または CD-ROM で JPEG データを提供します。



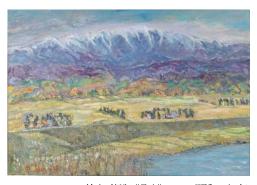
石栗長三郎《浜中風景》制作年不詳 キャンバスに油彩/鶴岡工業高校蔵



山本甚作《自画像》1938(昭和13)年頃 キャンバスに油彩/個人蔵



大久保 公治《ひまご》制作年不詳 キャンバスに油彩/鶴岡南高等学校蔵



鈴木 伴造《月山》1985 (昭和60) 年 キャンバスに油彩/致道博物館蔵